

5 戦略

Hondaのサステナビリティ	14
持続的な成長のために	15
2030年ビジョン	16
マテリアリティ分析	17
サステナビリティマネジメント体制	18
ステークホルダーエンゲージメント	19
研究開発	22
イノベーションマネジメント	23

サステナビリティマネジメント体制

サステナビリティ課題の特定と推進体制

Hondaは、サステナビリティ活動の方針や取り組みを議論・検討する場として副社長（COO）を議長とする「サステナビリティ戦略会議」を設定しています。

この会議では、全社長期ビジョン実現に向けた課題を、主要なステークホルダーとの対話などから認識した期待や要請に照らし合わせて特定し、その対応・推進の進捗状況の確認も含め、経営レベルで議論しています。

2017年度からは、前年度まで別会議で詳細を議論していた環境安全領域も取り込んで、サステナビリティの課題をより統合的に一つの会議体で議論することとしました。

ここで検討された重要課題を踏まえて、経営会議や取締役会で全社戦略を決定し、各本部、各子会社の方針・施策として実行しています。

サステナビリティマネジメント体制（2017年度～）

